

おはちさんのなつやすみの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	おはちさんのなつやすみの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	おはちさんのなつやすみを読んだことのある20代～50代の男女19名
調査期間	2025年3月28日～2025年3月29日 2025年8月24日～2025年8月25日 2025年9月21日～2025年9月22日 2026年1月20日～2026年1月21日 2026年3月28日～2026年3月29日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/ohachisannonatsuyasumi/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: おはちさんのなつやすみを実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: おはちさんのなつやすみを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代女性	1人
30代男性	3人
30代女性	3人
40代男性	2人
40代女性	6人
50代男性	0人
50代女性	2人

Q2: おはちさんのなつやすみを実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

- ★★★★★(とても面白かった): 絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい
- ★★★★(面白かった): 漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。
- ★★★(普通): 面白いとも面白くないとも言えない。
- ★★(面白くなかった): あまり好きではない描写や要素があった。
- ★(全く面白くなかった): 読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	8人
★★★★	10人
★★★	0人
★★	1人
★	0人

Q3: おはちさんのなつやすみの面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

毎年、夏休みに祖父母宅に一人で帰省するちーちゃんは、隣に住むお兄ちゃんに会えることを楽しみにしていたものの、今年は行方不明になっていて会えず、でも何かの気配を感じるため手掛かりを探して彼宅にこっそり潜入すると、襲い来る恐怖感がやがて違う意味のゾクゾク感に変わっていくところがよかったです。怖い中で感じる今まで味わったことのない気持ちよさに、ちーちゃんが来たときは違うほんのり色っぽい表情になる感じが見どころだと思いました。

この作品はホラーの演出が結構本格的なので、怖いのが好きな人にはかなりオススメできます。もちろんただ怖いだけでなく、ストーリーの展開も面白いですし、見ごたえのある人間ドラマも含まれています。そして最後には切ない余韻が残ると同時に、また読み直しているんなことを考察したくなるような、深みのある作品になっていて良かったです。

主人公の大好きなお兄ちゃんがいなくなったのですが、探すために祖父母の家に行くとお兄ちゃんの姿をした尺八様が突然現れて、まずびっくりしました。生々しさと不気味さが入り混じった感覚で不思議な気持ちになりました。主人公は気づいたらお兄ちゃんの顔をした尺八様に、心も身体も乗っ取られたのかなと思いました。私自身見入ってしまった作品でホラー要素もしっかりしててすごかったです。

ここ最近、男八尺というジャンルがかなり賑わっていませんか？男八尺様はただそういう行為をする漫画というだけでなく、ヒロインとの関係性にちゃんとストーリーがあるところが大好きです。こちらの漫画も、男八尺様とヒロインちーちゃんの心のつながりのようなものがあり、興奮だけではなくどこかエモい気持ちにさせてくれました。

大好きだったお兄ちゃんが失踪という事から、当初はホラー系ミステリーなのかと思ってました。あの奇妙な人物がさらったのではないかと…。ですが、その正体を知った時になんという悲劇なのかと思いました。ひたすらにちづるを求める姿が、とても健気にも感じました。

かつての2人の微笑ましい姿と、あまりにも違ってしまった事がとても切なくなりました。

不気味さのなかにも切なさが混じる。そんな不思議な世界でした。

毎年夏休みに祖父母宅へ帰省するときに遊んでもらっていたおにいちゃんが行方不明になり、何かヒントはないかと帰る前におにいちゃん宅を訪れたことから、見えないおにいちゃんに再会するところにドキッとしました。姿は見えないけれど感じるおにいちゃんの気配と、突然絡んでくる舌や身体を弄られる感覚に、恐怖とパニックとゾクゾク感が同居して、ちーちゃんが思わず声をあげてしまうところがよかったです。

ホラーなしバージョンもあるので怖いのは苦手ってことならそちらを読むことができる。その柔軟さがいいですね。た

だホラーもあるけど二人の恋心とかも含まれてて、なので十分挑戦することできるストーリーなのではないでしょうか。その切なさがいい。最後にはちゃんと結ばれて、よかったと満足できました。身長差をたっぷり楽しめます。

田舎の村とか島とか、閉鎖された空間でのホラーものって本当に怖い。何しろそこにいる住民すべてが、お巡りさんとかまで同じ慣習の中で生きている仲間だったりして逃れようがありませんから。こちらの話でも東京の大学に行こうかと口にしたときのおじいちゃんおばあちゃんの表情が恐ろしすぎた。ただし恋愛系も含まれているのでホラー苦手でもなんとか読めないことはない。

一応はホラーものですが、何しろ身長は2メートル超え。身長差ものを楽しむには最高の状況なのでは。触手とかも普通の人間同士のだとありえない。むしろそれを特色と感じてたっぷりハードな触れ合いを楽しんだらよいのでは。切ない恋のストーリー自体も面白いし、ホラーが苦手ならホラー要素を省いても十分に楽しめるからいい。

この漫画は、普通の大人向けの漫画とは違った雰囲気を持っている漫画であると思いました。この漫画の面白いところは、作品を読みながら恐怖感も味わえることです。祖父母のところに遊びに行った主人公の女性が、行方不明になった男性のことをずっと気にしているという展開は、とてもハラハラしました。非常に幻想的な雰囲気のある漫画です。

この作品の良かったところは、上質な怪談話を聞いているような感覚を味わえるところですね。ただ怖いだけでなく、その場にいる登場人物の感情が伝わってくるように丁寧な描かれ方をしています。他人にとっては恐ろしい存在でも、ヒロインにとっては大切な存在であるという切ない展開もあって、読んでいろんな感情が沸き上がってくる作品でした。

夏休み。田舎。それだけでもエモさがありますよね。更にはおにいちゃん。ちいちゃん。そこに加わってくるホラー要素。ホラーと田舎って相性いいですね。都会ほどは人が多くないから、こんな存在がいても不思議ではない。構図とか、ホラーな感じはしっかりとあって。でもホラーが苦手でも読むことができました。長い舌がいい。

ホラー苦手です。登場シーンとか、怖いものはある。なんか静かでそれでいて。でも読めたのはなんででしょう。八尺様、いいですね。長い長い舌でからめとられると、人外の気持ちよさかも。長い長い指もまたいい。手が届きそうで届かないところに届く。体格差もの好きなら、これって究極なのでは。あの淡々とした感じもいい。

ホラーがメインだけど、そうじゃないところが結構好きだからこれはこれでありかなと思えた。八尺様に私自身も魅入られてしまいました。夏休みに会えるなら田舎に行ってみたいですね。いろんなところが八尺の八尺様。三高男がいて言うけど、身長高いと手の指とかも長くて女性を喜ばせる要素をたっぷり持つてる。だから惹かれるのかもかもしれませんね。

この作品はジャンルとしてはホラーになると思うのですが、驚かせるようなシーンは少ないので怖いのが苦手な人でも読みやすいと思います。何より主人公のちーちゃんがとても可愛いので、その可愛さと癒し具合が怖さを中和してくれていました。じわじわと忍び寄ってくるような日本特有のホラー演出もしっかり入っており、かなり満足度の高い作品でした。

大人向けの漫画なのにホラー要素が入っているのが斬新で最初はすらすら読めました。けど、途中からそのホラー要素がくどく感じる方が多かったです。登場人物のお兄ちゃんの姿も不気味だし、大人な表現をメインで見るか、ホラーとして見るかで割り切って読むのがいいのかなと思いました。いろいろ詰め込みすぎな気がしました。

登場シーンはかなり怖いです。ホラー回避Verもあるのでそちらをまずおすすめしたいですね。展開的には、あまり女子に抵抗感がなく、意外と見やすいとも感じました。女性ではなく男性が八尺様なので、そこが個性的です。舌があまりにも長かったり、明らかに人外的なオーラが漂っています。しかし、その塩梅が絶妙で切なさも感じます。

怖いのは苦手だけど気になる。そういう方向けバージョンもあるのでありがたいです。夏の田舎ってだけでホラーの要素が抜群で、ホラー好きにも最高の仕上がりとなっています。どちらも見比べたくりますね。ホラーとの融合ってどっちにしてもドキドキがあってこれはこれでありですね。ちゃんとイラストがキレイなのもまたいい。

地方や田舎にありがちな、理解しがたい怪異と遭遇するお話。それに性への目覚めや初恋の要素も加わって、何とも言い難い独特の雰囲気に仕上がってます。少女の相手役の妖怪？が、八尺様の男版みたいな感じでとにかく縦に長い。それが標準体型の女の子を組み敷いて事に及ぶもんだから、かなり見た目的にも異様に見えました。正直いろいろと不明な点や理解しがたい部分も多かったのですが、そういうところもまた味になるというか印象に残る感じの作品でしたね。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス
